

重要ポイント

《1. 等式の変形①》

「=」(イコール)で結ばれた式を、等式の性質を利用して変形することを、**等式の変形**という。
 「 a について解きなさい」というときは、 $a = \square$ の形の式をつくる。
 等式を変形するときには、 a についての方程式を解く方法を利用する。

例① 次の式を a について解いてみよう。

(1) $ax = y$

両辺を x で割ると、

$$a = \frac{y}{x}$$

(2) $a + b = c$

移項すると、

$$a = c - b$$

(3) $\frac{a}{x} = y$

両辺に x をかけると、

$$a = xy$$

求めるものが右辺だけにある場合は、まずはじめに左辺と右辺をそのまま入れかえる。このとき符号は変えないようにする。

例② $m = \frac{2}{5}bh$ を b について解いてみよう。

左辺と右辺を入れかえ、両辺に5をかけると、

$$2bh = 5m$$

両辺を $2h$ で割ると、

$$b = \frac{5m}{2h} \dots (\text{答})$$

ポイント

どの文字について解くかを確認したら、あとは方程式を解くように変形を進めればよい。

例題1 次の等式を[]内の文字について解きなさい。

(1) $a + b = c$ [a]

(2) $ax = y$ [x]

(3) $\frac{l}{m} = a$ [l]

解答

(1) 移項する

$$a = c - b$$

答 $a = c - b$

(2) 両辺を a で割る

$$x = y \div a$$

答 $x = \frac{y}{a}$

(3) 両辺に m をかける

$$l = a \times m$$

答 $l = am$

《2. 等式の変形②(四則の混合)》

「移項」を先に行なうのが基本。

例1 $2c + b = a$ を c について解いてみよう。

b を移項すると、

$$2c = a - b$$

両辺を2で割ると、

$$c = \frac{a - b}{2}$$

() につきの計算では、() の外の計算を先に進める方が分かりやすい。

例2 $4(a + b) = l$ を a について解いてみよう。

両辺を4で割る。

$$a + b = \frac{l}{4}$$

b を移項する。

$$a = \frac{l}{4} - b$$

例題2 次の等式を[]内の文字について解きなさい。

(1) $4a - x = y$ [a]

(2) $2(x + y) = l$ [x]

解答

(1) $-x$ を移項すると、

$$4a = y + x$$

両辺を4で割って整理すると、

$$a = \frac{x + y}{4}$$

(2) 両辺を2で割ると、

$$x + y = \frac{l}{2}$$

y を移項すると、

$$x = \frac{l}{2} - y$$

複雑な等式も基本は一緒。今までやったポイント等をいかしながら、少しずつ解いていく。

例3 $\frac{3(a + b)}{5} = m$ を a について解こう。

両辺に5をかけると、

$$3(a + b) = 5m$$

両辺を3で割ると、

$$a + b = \frac{5m}{3}$$

b を移項すると、

$$a = \frac{5m}{3} - b$$

※ 両辺に $\frac{5}{3}$ をかけてもよい。

例題3 $m = \frac{5(a+b)}{2}$ を a について解きなさい。

解答

右辺と左辺を入れかえる。

$$\frac{5(a+b)}{2} = m$$

両辺に2をかけると、

$$5(a+b) = 2m$$

両辺を5で割ると、

$$a+b = \frac{2m}{5}$$

b を移項すると、

$$a = \frac{2m}{5} - b$$

※ 両辺に $\frac{2}{5}$ をかけてもよい。

【練習しよう】

1 次の等式を a について解きなさい。

(1) $ab = c$

(2) $a + b = c$

(3) $\frac{a}{m} = l$

2 次の等式を [] 内の文字について解きなさい。

(1) $5m + n = b$ [m]

(2) $7(a + b) = m$ [b]

3 次の等式を [] 内の文字について解きなさい。

(1) $\frac{7(a+b)}{2} = m$ [a]

(2) $y = \frac{5(p+q)}{2}$ [q]

解答

1 (1) $a = \frac{c}{b}$ (2) $a = c - b$ (3) $a = lm$

2 (1) $m = \frac{b-n}{5}$ (2) $b = \frac{m}{7} - a$

3 (1) $a = \frac{2m}{7} - b$ (2) $q = \frac{2}{5}y - p$